

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 秋桜

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 07 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域の高齢化が進み、ホームの行事に参加してもらうことが困難になり、地域の行事に、利用者の参加もだんだん難しい中で、職員が地域に向き、行事や活動に参加し、準備段階から手伝い、地域社会に少しずつ、溶け込んでいく。	運営推進会議の各委員を通じて、地域の情報を把握し、高齢者の介護相談や独居老人の安否確認に取り組み、地域で頼られるグループホームを目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	3階建てビルの2階にあるので、夜間の避難誘導は困難な状況ではあるが、消防署と連携を図り、救助方法を確認し一時避難場所を決めて、利用者全員が安全に避難出来る体制を整えていく。	夜間想定避難訓練で目標タイムをクリアするまで挑戦し、利用者全員が安全に避難誘導出来る体制の確立と、地域住民の協力を要請し、利用者の見守り等の協力体制を整え、非常災害に備えておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。